

11月1日は川の日

生き物を探す！ 川を耕す！

# 旭川 かいぼり 調査

初参加 大・大・大募集!!

11.5 2023  
Sun.  
9:30 ~ 13:00



## 「かいぼり調査」ってなんだろう？

『かいぼり』とは、日本の伝統的なため池の管理方法のこと。池を一時的に干し、その底を「掻いたり」「掘ったり」して、水質の改善や生物多様性を高めることを目的としています。

旭川では2006年から調査を開始。

継続的な生きもののモニタリングや川の環境改善をすることで、多様な生きものが住む旭川を未来に残せるよう活動を続けています。

調査の当日は、まず、一時的に川の流れをせき止めて、浅瀬を作ります。その水位は大人の足首の高さほど。子どもたちも水遊び感覚で調査ができるため、毎年、老若男女問わず多くの方にご参加いただいています。

## 参加概要（初参加優先枠）

対象：初参加優先  
（小学生以下は保護者または引率者同伴）

参加費：無料

持ち物：軍手、川に入れる服装（長靴など）  
昼食、飲み物、あれば網・バケツ

## 会場

岡山市北区建部町吉田  
旭川鹿瀬橋下流左岸



※ 駐車場は会場周辺になります。  
係員の誘導に従ってください。

「いきいきごんぼ」= 弱った魚を川に返すときに  
「元気になってね」と思いの込めた地域のおまじないの言葉。

この行事の目的は「旭川を良くし、将来へと伝えていくこと」、  
つまり「いきいきごんぼ = 旭川よげんきにな〜れ」です。

そのため、川を干して川の環境を調べてきました。

わかってきたのは、この川にはまだ多様な生きものがいること、  
川を干すことは一時的に生きものへの負担がかかっても、  
川底の石を動かすことが生きものが住める空間を増やしていることです。

『みんなで川に入り、川を調べることで、川の環境が良くなる』  
そんな活動を続けています。ぜひご一緒にしましょう。



## 募集詳細

申込方法: メールにて申し込み。以下の項目を記載してお申し込みください。

未記入項目があった場合、受付できません。ご注意ください。

- ①企画名「旭川かいぼり調査」
- ②代表者の氏名、年齢
- ③代表者の連絡先（郵便番号、住所、携帯電話番号、メールアドレス）
- ④代表者を除く全員の氏名、年齢
- ⑤代表者を含む全員の過去の調査参加回数

申込先: [kankyounet@okayama.coop](mailto:kankyounet@okayama.coop)

行事保険: 参加者全員、事務局で行事保険に加入します。

募集人数: 50名（おかやま環境ネットワーク2023年度個人会員&初参加を優先）  
応募多数の場合は抽選。抽選結果等の参加可否は、メール等でご連絡。

申込締め切り

10/22  
Sun.

## スケジュール

9:30	開会式	※ イベント中止の場合は
10:00 ~	クリーンアップ、 川の生き物・川床調査	代表者のメールアドレス（携帯電話）に事務局より連絡
11:30 ~	昼休憩	※ 昼食時に軽食を若干量販売予定です
12:30 ~	調査のまとめ	※ 本調査で捕獲した生きもの等のお持ち帰りは ご連絡ください
13:00	閉会	

主催: 旭川かいぼり調査実行委員会

共催: 竹枝学区ふるさと活性化協議会、(公財)おかやま環境ネットワーク

協力: 旭川南部漁業協同組合、岡山理科大学、岡山淡水魚研究会、岡山野生生物調査会、岡山の自然を守る会、旭川流域ネットワーク、  
岡山市立建部町公民館、岡山市環境学習センターめだかの学校、竹枝を思う会、(株)サンキョウ-エンビックス、佐藤建設工業所

後援: 岡山市教育委員会